

平成27年度 北保健センター運営協議会 摘録

日 時：平成27年8月20日（木）午後2時～3時20分

場 所：北保健センター2階 講堂

出 席：18名（欠席 7名），事務局10名

（司会） 藤田健康づくり推進課長

1 長谷川北区長 挨拶

委員自己紹介

事務局より本会の出席人数について報告

出席（代理出席を含む）が過半数を超え，協議会の成立を確認

事務局職員紹介

2 議題・報告（議長 塚田部会長）

（1）北保健センターにおける事業について

① 平成26年度事業報告

（説明 藤田健康づくり推進課長，園衛生課長）

（質疑応答）

・委員

骨粗鬆症健康診査や禁煙相談を実施しているとのことだが，肥満指導は実施しているのか，教えてほしい。

（回答 藤田課長）

健康出前講座のなかで，ロコモについて啓発を行い間接的な肥満指導はさせていただいているが，基本的には医療保険者が行う特定健診において，肥満傾向にある方については個別指導をさせていただくということになるかと思う。

・委員

すみ分けをされているということで了解しました。

②平成27年度の取組

（説明 藤田健康づくり推進課長，園衛生課長）

（2）意見交換

・委員

腎臓病対策の会に属しており、生活習慣病の予防には減塩が非常に大切であるというのが医師間の共通の認識である。保健センターは食育事業に取り組んでいるとのことであるが、減塩の視点は取り入れていただけているか。

(回答 藤田課長)

減塩という視点を前面に押し出した食育事業はないけれども、センターで実施している「離乳食講習会」や「ふれあい食育セミナー」では、「だし」や旬の食材をつかって薄味で素材の味を楽しむという視点で事業を行っており、自然と減塩につながる内容にはなっていると思う。学校保健でも栄養士からそのような食育指導がされている。また料理人団体も、だしを中心にして古くからの調理方法にからめた減塩ということに取り組まれている。

・委員

助産師としても、妊婦指導をしている中で、食生活の影響から尿たんぱくの出る人が増えているという印象がある。出産すれば、お母さんが料理をして子どもに食べさせていくことになるわけで、妊婦さんに減塩を訴えていきたい。もし、(妊婦さんの腎臓疾患などについて) 具体的なデータがあれば提供していただきたい。

・委員

腎臓病対策の会に持ち帰って、有効なデータがないか検討してみます。

・委員

平成24年度にエコチル調査というのが実施され、助産師会も妊婦さんに協力を依頼していたが、その調査報告、資料提供はどこを通して行われるのか? 還元がない。

(回答 藤田課長)

エコチル調査については、近々に報告会が実施されると聞いており、出席予定である。報告資料については、後日提供させていただきたい。

・委員

市では7種類のアレルギー物質検査を実施しているとのことであるが、この指定アレルギー物質の中に、将来リンゴも追加されていくことになるのか。食物アレルギーについて教育していくことはできないものか。

(回答 園課長)

今年度監視指導計画では、アレルギーの検査検体を拡大するという動きはあるが、リンゴが検査項目に入るかどうかは確認して御報告させていただきたい(本庁事業課に確認したところ、リンゴについてはアレルギーの原因となる食品として指定はされているが、発生頻度も高くなく、表示義務もないことから、特段、検査検体として対象とはしない、との回答を得た。)

(回答 藤田課長)

子どもが最初に口にする食べ物ということで離乳食があり、離乳食講習会の中では食物アレルギーについても講義している。また、保育園で給食を担当する栄養士が保健センターに集まり、連絡会を定期的に行っており、その中で食物アレルギー対策について情報交換している。

・委員

放射能検査を行っているとのことであるが、基準を超えるものはあるのか。

(回答 園課長)

本市が実施した検査で基準を超えるものは現在のところ発見されておらず、ご安心いただきたい。

・委員

食品の収去検査の検体数について、年度当初に目標設定がなされるか。

(回答 園課長)

目標設定を行っている。お手元にお配りしている京都市食品衛生監視指導計画を参考にご覧いただきたい。目標数が掲げられている。

3 奥村センター長 閉会挨拶

本日はお忙しい中、ご出席を賜り、ありがたく思っている。また貴重な御意見をいただいた。保健センターでは月曜から金曜まで途切れることなく検査、啓発、監視等職員一丸となって区民の安心・安全を守る取組を行っている。お配りしたパンフレット「健康づくりプラン」をお持ちいただきお目通しいただきたいのだが、京都市では健康寿命と平均寿命の差を縮めるための「健康長寿のまち・京都推進本部」を設置し、健康寿命の延伸を進めている。これは役所のみでは成り立たない取組であり、本日参加いただいた関係機関、組織の皆様とも連携を図り、一丸となった運動になるよう推進して参りたい。本日皆様からいただいた御意見もしっかりと受け止め、事業に活かして参りたい。今後とも御支援と御協力をお願いします。

(以上)